



◎はじめよう！デコ活～くらしのなかのエコロがけ～

◆「デコ活」とは何？

「2050年カーボンニュートラル」の実現に向け、地球温暖化対策を更に推進するためには、衣食住・移動買い物など生活全般にわたる国民一人ひとりのライフスタイルの変革が重要です。

そこで環境省は「脱炭素につながる新しい豊かなくらしを創る国民運動」をスタートし、その愛称を「デコ活」に決定しました。

暮らしを豊かにし、地球温暖化の防止にもつながる「デコ活」にみんなで取り組みましょう。

◆「デコ活」の意味は？

脱炭素を意味する「Decarbonization」と二酸化炭素の「CO2」、環境に良いエコ（Eco）を含む“デコ”と、活動・生活を意味する“活”を組み合わせた新しい言葉です。

◆Let's デコ活アクション！

㊟「電気も省エネ断熱住宅」電気代を抑える断熱省エネ住宅に住む

㊤「こだわる楽しさエコグッズ」LED・省エネ家電などを選ぶ

㊦「感謝の心食べ残しゼロ」食品の食べきり、食材の使い切り

㊧「つながるオフィステレワーク」どこでもつながればそこが仕事場に



◆その他のデコ活アクション

㊨ クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションに取り組む

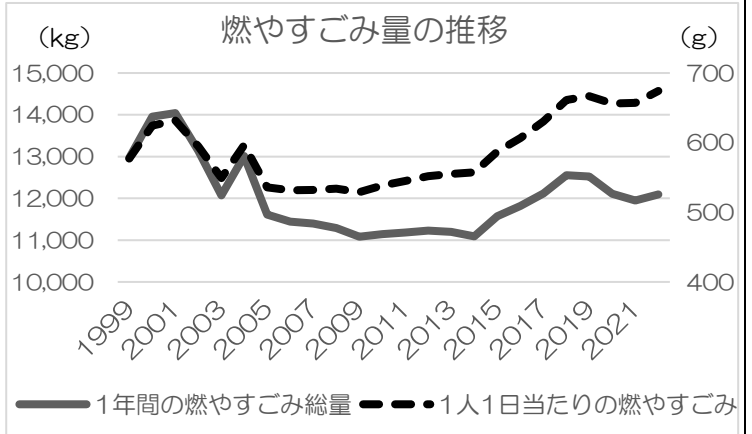
㊩ 地元産の旬の食材を積極的に選ぶ

㊪ 太陽光発電の導入。ごみ削減、資源として分別・再利用する。宅配便は一度で受け取る。

※その他暮らしが豊かになり、脱炭素などに貢献していくものは、全てデコ活アクションです。

◎燃やすごみの減量化にご協力ください！

山鹿市の燃やすごみは資源ごみの分別収集開始以降、徐々に減少していましたが、近年は再び増加傾向にあります。特に1人1日あたりのごみ量で見ると、最も少なかった2009年よりも100g以上増えています。



組成調査によると、燃やすごみの54.2%が「紙・布類」であり、リサイクルできる紙ごみが燃やすごみに多く混ざっていると考えられます。

リサイクルできる紙ごみ



名刺サイズより大きな紙はきちんと分別して資源ごみに出しましょう。分別して燃やすごみを減らすことで、指定ごみ袋の使用枚数を減らしたり、大サイズ(29円/枚)から中サイズ(24円/枚)にサイズダウンしたりできれば、環境だけでなく家計にもメリットになります。

リサイクルできない紙ごみ

汚れた紙や特殊加工された紙はリサイクルできません。次のような紙ごみは燃やすごみに出してください。

